

第103回東南アジア学会研究大会（龍谷大学・オンライン開催）
2021年12月4日（土）

	自由研究発表					
	Meeting Room 1			Meeting Room 2		
(8:45)	開 室			開 室		
9:00-9:10	開会の辞：青木 恵理子(龍谷大学)					
	【第1セッション】 司会：中野 真備(京都大学)			【第2セッション】 司会：金子 正徳(摂南大学)		
9:15-9:50	アグロエコロジ－的農業への転換の有効性と課題：カンボジア・バタンバン州を事例として	江角 泰	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス	ふたつのチャンパー国家間における1397年の紛争に関する一考察：八天干(ウインドゥ)と十二地支(ナクシャトラ)との組合せ暦を基にして	新江 利彦	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所・フェロー
9:55-10:30	インドネシアにおけるザカート(喜捨)のデジタル化とその課題	足立 真理	立命館大学／日本学術振興会特別研究員	ドイモイ後のベトナムにおけるオペラと国家体制の正当性	加納 遥香	一橋大学大学院修了・博士(社会学)
10:35-11:10	TRIPs協定下にあるタイ王国の知的財産制度に関する報告：タイの「経済発展」に有効な知的創造教育小特許制度の普及	森 哲也	特許業務法人 日栄国際特許事務所	コミュニティのジェンダー：ベトナムの多世代相互扶助クラブと女性たち	加藤 敦典	京都産業大学
11:15-11:50	タイヤイ移民の主体的な教育の選択：タイ国北部チェンマイ県におけるタイヤイ移民第1.5世代および第2世代の高等教育への進学に着目して	朴 苑善	大阪大学・博士後期課程	東日本大震災と外国人移住者：カトリック仙台教区におけるフィリピン人共同体形成を中心に	寺田 勇文	上智大学・名誉教授
11:55-12:05	自由談話			自由談話		
12:05-13:00	昼食休憩					
	パネル					
	Meeting Room 3			Meeting Room 4		
(12:45)	開 室			開 室		
	【パネル1】			【パネル2】		
13:00-15:30	東南アジアのイスラーム書にみる「天国と地獄」： 死生観および社会道徳観への影響 代表：菅原 由美(大阪大学)			東南アジアの境界域および紛争経験社会からみた共生的関係と身体 代表：堀江 未央(岐阜大学)		
	会員総会					
	Meeting Room 5					
15:40-16:00	受付：参加者ログイン後、名簿と照会のうえ、入室許可手続き					
16:00-17:00	会員総会					
	東南アジア史学会授賞式・受賞講演					
	Meeting Room 6					
(17:00)	開 室					
17:10-18:10	第19回東南アジア史学会賞授賞式・受賞記念講演 外山 文子(筑波大学)「タイ立憲主義研究を巡る試行錯誤：普遍から特殊へ」					

2021年12月5日（日）

	Meeting Room 7			Meeting Room 8		
(8:45)	開 室			開 室		
	自由研究発表					
	【第3セッション】 司会: 和田 理寛(神田外語大学)			【第4セッション】 司会: 渡邊 暁子(文教大学)		
9:00-9:35	(資料紹介)『南洋と日本人』写真/写真絵葉書百選	青木 澄夫	中部大学・元教授 /JICA・元職員	バジョの治療儀礼実践から見る空間認識: インドネシア南 東スラウェシ バジョ集落における精霊信仰と海	加藤 久美子	上智大学大学院グロー バル・スタディーズ研究 科・PD
9:35-9:45	自由談話			自由談話		
	パネル					
	【パネル3】			【パネル4】		
9:50-12:20	フィリピン・ベトナムにルーツを持つ子どもたちの母語・継承語学習をめぐる状況 代表: 近藤 美佳(大阪大学)			東南アジアにおける宗教文献研究の意味とその将来性: 「在泰京越南寺院景福寺所蔵漢籍字喃本」調査結果を通じて 代表: 大野 美紀子(京都大学)		
12:20-13:15	昼食休憩					
	〈大会シンポジウム〉 なれずしを食べる人びと: メコン川流域と琵琶湖域の比較食文化誌(共催: 龍谷大学農学会、龍谷大学発酵醸造微生物リソース研究センター)					
	Meeting Room 9					
(13:00)	開場(一般公開)					
13:15-13:30	趣旨説明、司会進行		落合 雪野	(龍谷大学農学部)		
13:30-14:05	第1報告 初めてなのに懐かしかった: 東南アジアの魚類発酵食品との出会いから		森枝 卓士	フォトジャーナリスト		
14:05-14:40	第2報告 カンボジア国境域ラオ人社会の「パデーク」をめぐる民族の接 触と社会変容		山崎 寿美子	愛国学園大学人間文化学部		
14:40-14:50	休憩					
14:50-15:25	第3報告 琵琶湖域におけるナレズシの多様性と製法		堀越 昌子	滋賀大学・名誉教授		
15:25-16:00	第4報告 ふなずし研究の環境史的意義		橋本 道範	滋賀県立琵琶湖博物館		
16:00-16:10	休憩					
16:10-16:25	コメント1(応用微生物学)		田邊 公一	龍谷大学農学部 発酵醸造微生物リソース研究センター		
16:25-16:40	コメント2(文化人類学)		阿良田 麻里子	立命館大学食マネジメント学部		
16:40-17:30	総合討論					
17:30-17:40	閉会の辞: 岩井 美佐紀(東南アジア学会会長)					